

Lアラートの活用と緊急速報「エリアメール」の 概要について

株式会社NTTドコモ

本書に記載の会社名・製品名・ロゴは各社の商標または登録商標です

対応機種利用者数が

約 **5,0000** 万人

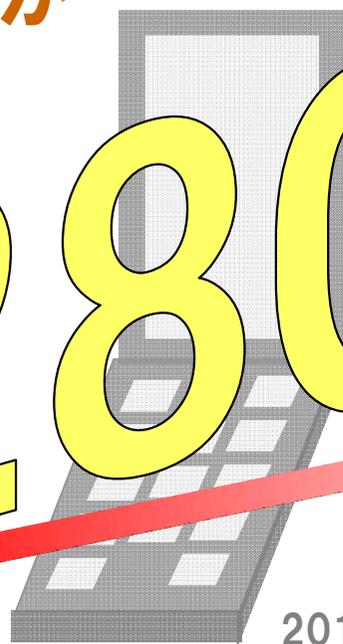
2014年6月末現在



対応機種が

約 **280** 機種

2014年7月末現在



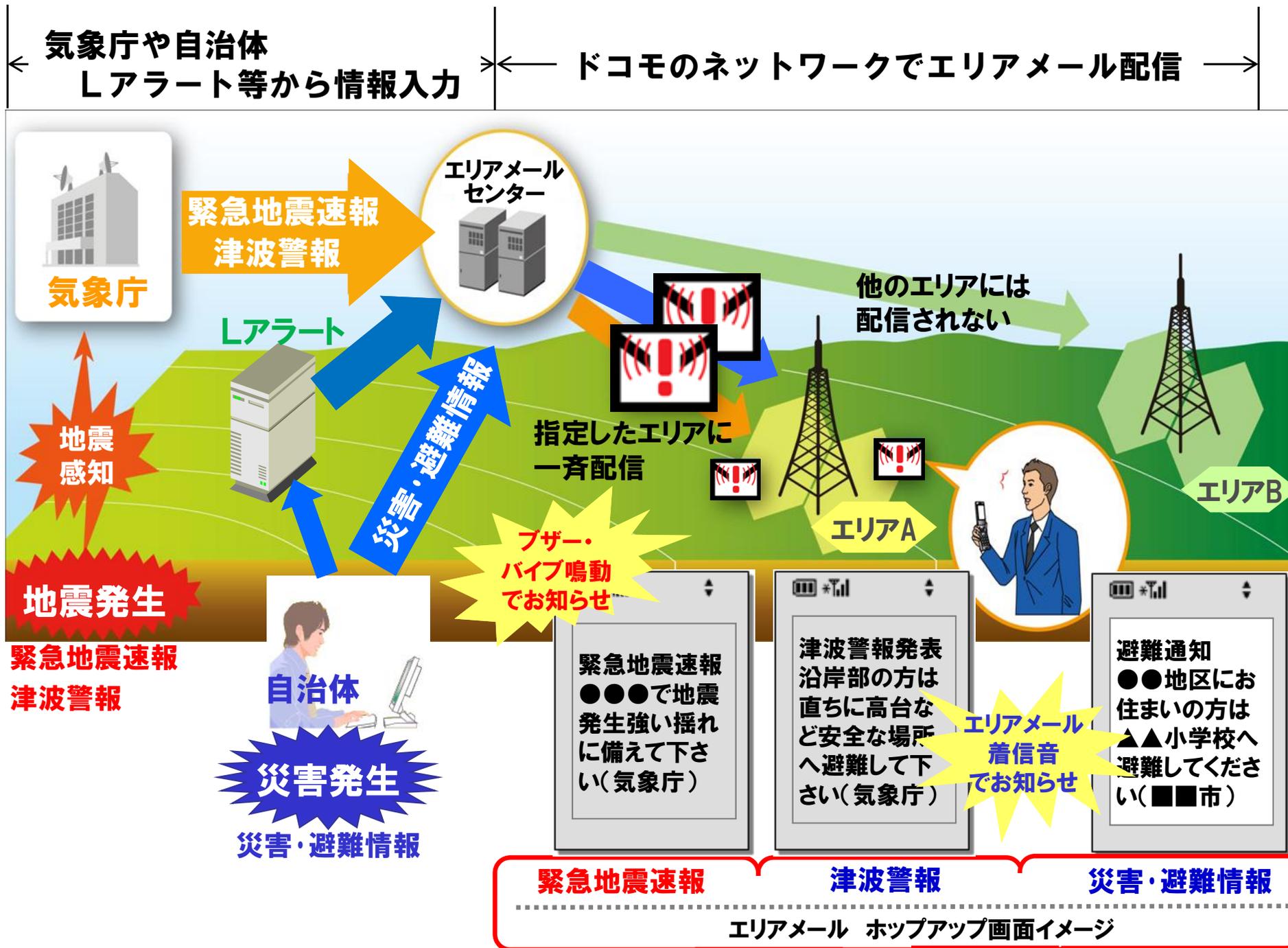
導入自治体数が

90% 以上

2014年7月末現在



2. エリアメール仕組み



エリアメールは、iモードメールやSMSと違い、ドコモのセンターにてメッセージをお預かりしません。そのため以下のような状況下にあった場合は、エリアメールを受信することができませんのでご注意ください。

1. 圏外の場合

2. 電波状態の悪い場所

※緊急地震速報は再送がないため災害・避難情報より影響あり

3. 通信中

(通話中※1、パケット通信中※2)

※1: VoLTEによる音声通話中は受信可能 ※2: Xi網ではパケット通信中でも受信可能

4. サービス競合時

おまかせロック時、海外ローミングアウト、セルフモード設定時等

5. 契約状態が「解約」「休止」時



エリアメールとして配信可能な情報は以下の15項目です。

配信可能項目			
1	避難準備情報(※)	9	指定河川洪水警報 (はん濫注意情報を除く)
2	避難勧告	10	土砂災害警戒情報
3	避難指示	11	東海地震予知情報
4	警戒区域情報	12	弾道ミサイル情報 (国民保護にかかわる警報)
5	津波注意報	13	航空攻撃情報 (国民保護にかかわる警報)
6	津波警報	14	ゲリラ・特殊部隊攻撃情報 (国民保護にかかわる警報)
7	大津波警報	15	大規模テロ情報 (国民保護にかかわる警報)
8	噴火警報 (レベル3未満の火口周辺警報を除く)		

※避難準備情報として、次の内容を配信いただけます。

「大規模な停電、突発的な停電情報」、「救援活動の情報(ヘリコプタ等で出動する地域)」、
 「帰宅困難者向けの情報伝達」、「救援物資・配給に関する配備情報」、「災害発生で被災した電気、
 水道等の復旧及び復旧予定情報」

Lアラート活用のメリット

情報配信者: これまでのホームページ中心から伝達ルートが多様化が図れる。

情報活用者: 被害状況や避難所開設情報等の活用により、設備復旧・お客様支援の幅が広がる

